

折に触れ 四字熟語

NO. 255 〔春蘭秋菊〕 しゅんらん しゅうぎく

< 意味 > 春の蘭と秋の菊。花の時期は異なるものの、どちらもそれぞれに美しいということ。転じて、いずれもすばらしく、優劣を付けがたいことのたとえ。

出典：『楚辞』礼魂そじ れいこん

用法：この二人は春蘭秋菊、優劣を付けがたい

一言：テレビ報道を観ていると、ゴールデンウィークの全国各地の名所は大変な人出だったようです。その名所には、春でいえば、藤、バラ、チューリップ、ネモフィラなど、年間を通じて季節季節の花をテーマにしているところが多いようです。

参照文献：岩波書店「四字熟語辞典」